

幸せの咲くまち、北島町



FEEL! KITAJIMA TOWN TOUR 北島町で徳島を感じる旅



幸せの花咲く “ひょうたん島”

上空から見ると「ひょうたん」のような形をしている北島町。徳島県で最も小さな自治体ですが、8.74km²の町内にはたくさんの魅力が詰まっています。近隣市町のベッドタウンとして発展し、映画館併設のショッピングモールに複数のスーパーマーケット、図書館、スポーツジム、医療機関も充実しており、近年では名物の徳島ラーメンをはじめとしたグルメのまちとしても、たくさんの方が訪れています。吉野川河口の豊かな自然と文化に育まれたこの町には、たくさんの人や企業の「幸せ」が咲き誇っています。さあ、あなたも北島町の魅力に触れてみてください。

PICKUP CONTENTS コンテンツの魅力

COLORS OF THE SEASONS



四季が咲く ～ここは、原色の楽園～

四季折々の豊かな表情は、北島町の大きな魅力の一つです。春には、5万本のチューリップの中を歩くことができる「チューリップフェア」、夏には、花火が夜空と川面を鮮やかに彩る「ひょうたん夏まつり」、秋には、個性豊かな菊の表情を楽しめる「菊花展」、冬には、まばゆい光の芸術が訪れる人々を感動で包む「ひょうたん遊歩道のイルミネーション」など、四季折々の美しさを五感で受け止めながら、家族や友人と原色の笑顔を送ってください。

FIREWORKS COLORING THE RIVER



ひょうたん夏まつり、船上花火鑑賞ツアー

北島町の夏の一大イベント「ひょうたん夏まつり」は、旧吉野川沿いの三ツ合公園を会場に開催しています。祭りでは、家族連れで楽しめる様々なイベントが用意され、フィナーレを飾る納涼花火大会では、夏の夜空や川面が鮮やかに彩られます。旧吉野川は、吉野川の支流で過去には幾度となく洪水被害を引き起こしてきました。現在は、水上タクシーが運行されており、ひょうたん夏まつりの花火を船上から鑑賞することができます。過去には災害をもたらした豊富な水資源を移動手段として活用し、自分たちを取り巻く環境を別の視点から観察することで、新たな体験・価値観を獲得できるでしょう。

HISTORY



歴史が咲く ～北島浪漫～

歴史とともに歩んできた北島町には、歴史情緒あふれる文化財や天然記念物が数多く残されています。明治中期から昭和初期に建てられたとされる「藤田家住宅」は、旧吉野川沿いにあり、吉野川河口域における近代の農村住宅を伝える貴重な一例として、国の登録有形文化財となっています。その他、県指定有形文化財「木像十一面観音立像(能満寺)」や県指定天然記念物「光福寺のイチョウ(光福寺)」など、今も語り継がれるユニークな伝説とともに、吉野川河口で形作られた歴史ロマンにふれてみてください。

CULTURE



文化が咲く ～伝えたいのは技と心～

北島町は歴史的な文化財だけでなく、「ひょうたんづくり」や阿波藍の伝統工芸でも知られています。1995年から始まった「ひょうたんづくり」は、現在では町内の学校で広がり、瓢箪づくりの日本一の実績を誇ります。同時に、阿波藍の文化も藍染め作家の活躍を通じて受け継がれ、新旧のユニークな文化体験がこの町の人々の心を豊かに彩ります。

FOOD



食が咲く ～毎日おいしい！北島町の食文化～

吉野川河口の肥沃な大地と豊かな水に恵まれた北島町には、野菜や果樹などのおいしい食材がいっぱい。全国トップクラスの出荷量とおいしさを誇る「レンコン」や、県内有数の産地である「なると金時」など、大地の恵みにあふれています。また、こだわりのグルメや雑貨が集まる「きたじまるしえ」では、人気の飲食店や雑貨店などが多数出店。街中にはラーメン店やカフェ、ベーカリーなどの飲食店もたくさんあり、個性あふれる食文化が訪れる人を喜ばせています。

LEISURE



笑顔が咲く ～わくわく、のんびり休日スポット～

北島町には豊かな自然を活かした遊びのフィールドや充実した商業施設でのレクリエーションが揃っています。今切川と旧吉野川の2つの川に恵まれた北島町では、ウォーターフロントを活用したレジャーも人気。西日本有数のフィッシングの聖地としても知られ、全日本クラスの大会も開催されています。さあ、休日は家族や友人と一緒に憩いのスポットへ！

